

【入選】「私の好きなビビンバ」

三河安城小学校 濱田 琴羽

この前、埼玉のおばあちゃんの家遊びに行つたときに、焼肉屋さんに行きました。その焼肉屋さんのメニューにビビンバがありました。ビビンバは私の好きな給食のメニューだったので、「ビビンバ好きだから注文したい。」

と言うとお父さんが、

「ビビンバをどこで食べたことがあるの？」

と聞きました。私は、

「給食でよくでるよ。みんなに人気があるんだよ。」

とお父さんに教えました。

「お父さんが子どものときはそんなのなかったよ。」

とおどろいていました。

注文したビビンバが届くと野菜の種類が違ったり、生卵がのつていたりと見た目が違っていました。味もなんだか給食の味と違っていました。おいしかったけど、給食のビビンバのほうが私はおいしく感じました。

そのことをお父さんに伝えるとお父さんは、

「今度家で作ってあげるよ。」

と言ってくれました。

後日お父さんがインターネットでビビンバの

作り方を調べていると安城市学校給食協会のホームページを見つけました。そこにいつも食べているビビンバのレシピがけいさいさされていました。

お父さんはそのレシピ通りに作ってくれました。お父さんの作ってくれたビビンバは給食のビビンバと味は同じでおいしかったけど何か違うと思いました。

その後も何度かお父さんがビビンバを作ってくれたけど、給食のビビンバとは何が違うのかは分かりませんでした。

たぶん、学校の給食はお腹がすいているときに仲のいい友達と食べるからおいしいんだと思います。

あと卒業まで半年です。仲のいい友達の中には違う中学校に行ってしまう人もいます。その友達といっしょに、給食を食べられるのもあと少しです。私には好きなメニューも嫌いなメニューもあります。けれど、どれも栄養がたくさんはいつていておいしいです。なので、卒業までの給食を大切に、残さず食べていきたいと思います。

そして、中学生になっても、友達といっしょに楽しくておいしい給食にしていきたいです。